

ACANTHUS



特集

ウィーン国立音楽大学
 ペーター・エブラー教授に名誉教授・名誉博士号を贈る
 2012年度 科学研究費補助金 四国1位、中四国2位獲得
 文部科学省生涯学習政策局から被災地支援に対する感謝状贈呈
 2012年度 入学式

Index

理事長挨拶	2	薬学部・香川薬学部の研究成果	6	先輩からの手紙	12
学長挨拶	3	2011年度就職概況と2012年度の取組	8	図書館だより	14
【特集】		2012年 学科最新情報	9	決算状況・保護者会後援会役員会	15
・エブラー教授に名誉教授・名誉博士号授与	4	クローズアップキャンパス	10	文理のある街	16
・科学研究費補助金獲得	4	クラブ・サークル紹介 大会結果	11	2012年度 新任教職員プロフィール	18
・文部科学省から感謝状贈呈	5	連載 研究室への誘い 理工学部	12	Topics	19
・2012年度 入学式	5				

愛と情熱と感謝の気持ちをもって

〈変革を迫られる大学〉

理事長 村崎 正人

今、我が国は急激な少子化の進行、地域コミュニティの衰退、グローバル化によるボーダレス化、新興国の台頭による競争激化など、社会の急激な変化や、東日本大震災による被害といった困難に見舞われており、閉塞的状況に陥っています。これらを克服し、持続的発展を継続するためには、社会の変革を担う人材の育成が急務となっています。

2012年4月、国家戦略会議は「世界で活躍す

る人材の育成」「経済を支える人材育成の仕組みの転換」「自立支援の推進」を提言しました。文部科学省はこれを受けて、6月4日(月)にいち早く「社会の期待に応える教育改革の推進」、6月5日(火)「大学改革実行プラン」社会の変革のエンジンとなる大学づくり」を発表しました。それによると、2012年は「改革始動期」、2013年・2014年は「改革集中実行期」、2015年・2016年は「改革検証・進化発展期」とし、待たなしの高等教育機関への改革を促しています。

この改革のめざす具体的目標に、「主体的な学修ができる環境を整備し、学生の学修時間を欧米並の水準に引き上げる」「20代前半までに同世代の10%が海外留学等を経験している」「全国の地域圏で大学が地域再生の主要な役割を果たすセンターになっている」を掲げ、文部科学省はメリハリある取り組みをしている大学には、助成や経営指導・支援を積極的に行うとしています。

一方、経営上の課題を抱える大学については、実地調査等を経て、早期の経営判断を促し、さらに経営改善の見込みがなく、社会のステークホルダーの信頼を得られない、教育の質の保証システムが確立していない、社会の変化に適応できない大学等につ

いては退場を勧告するなど、文部科学省は法令上の措置も検討しています。

現在、日本私立学校振興・共済事業団が調査した私立大学572校中、223校が入学定員未充足となっています。2008年度から2012年度にかけて大学で8校、短大で25校が募集停止、11大学が再編統合しており、今後の18歳人口の減少傾向と進学率の動向を見ると、一層の募集停止、再編統合が進むことが予測されます。こうした状況を鑑み、本学も「教学の質保証の確立した大学」としての評価を確立すべく、「自立協同」の建学精神のもと、「愛と情熱と感謝の気持ち」をもって、社会が求める人材の育成に努めてまいります。

本学は、近年新設した保健福祉学部の診療放射線学科、理学療法学科、看護学科、臨床工学科では募集定員をはるかに超える志願者を得ております。また、公立学校教員の合格者は過年度生を含み102人、その他の公務員合格者も91人と数を伸ばしており、2011年度の大学、短大を合わせた就職率は全国平均を上回る94・7%でした。今後とも社会に求められる大学として一層の飛躍を期した取り組みを進めてまいります。



教職員も変わらねばならない

学長 桐野 豊

大学の使命の一つは、学生が実社会に適合した社会人になるような教育を施すことです。すなわち、大学は新しいメンバーを社会化し、社会に統合させることが必須の使命であります。さらに、大学のもう一つの使命は、実社会を超えて、社会のあるべき姿を呈示することであり、この二つの使命は、伝統的には、それぞれ教育（知の継承）と研究（知の創造）と呼ばれてきました。しかしながら、現在

は、教育のあり方を新しく捉え直す必要があるでしょう。中央教育審議会大学分科会大学教育部会は2012年3月26日(月)に、大学改革に関する「審議まとめ」を発表しました。その文書のタイトルは「予測困難な時代において、生涯学び続け、主体的に考える力を育成する大学へ」であり、その主旨は「答えのない問題」を発見してその原因について考え、最善解を導くために必要な専門的知識および汎用的能力を鍛えることが、学生が自らの人生を切り拓くうえでの最大の武器となる、というものです。

そこで、大学教育の最終段階である「就職支援」を取り上げてみましょう。学生は就職に際して、自分を知り仕事を知らそのマッチングを図ることが重要で、大学はこのマッチングを支援するということが就職支援でありました（現在でも重要であることは変わりありません）。しかしながら、これは、人生の中の、大学卒業時という一点における支援で、このことが十分有効に機能していたのは、実社会があまり大きく変わらない時代でありました。

現在の日本は、少子高齢化による社会活力の低下、グローバル化した厳しい経済競争、日本型雇用環境の変容、人間関係の希薄化、格差の再生産・固定化

など、過酷で閉塞的な状況にあります。社会全体がこのような状況に直面し、構造的な変化を起さし、これから進むべき道を模索して、誰にとっても将来の予測が困難な時代となっています。

こうした社会においては、「一回限りの職業選択」で成功するだけでは不十分であることは明らかです。変容し続ける社会への持続的な適応のために、生涯を通じたキャリア形成が必要となります。大学は就職支援だけでなく、キャリア・サポートが必須となりました。学力、社会人基礎力、生涯学習、汎用能力、知識基盤社会といったキーワードは、いずれも個人が生涯にわたって変容し続ける社会を生きていかねばならないことを指し示しています。

ここで、もし、教職員が従来の「教育」という考え方にとらわれて、自身はこのままでよいと考えるならば、それは大きな時代錯誤でしょう。大学という社会の一つの仕組みの中で、教職員も生涯学び続け、変容する社会および学生に自分を適応させるという意識改革が求められています。教職員自らが学生と真摯に向き合い、ともに成長し、変容する社会に適合していかなければなりません。

以上、本学の教職員を代表して、大学改革に望む決意を申し述べました。



3・11の被災支援を行うに際し、支給物資の需給ミスマッチを回避するため、昨年の春から秋にかけて文部科学省では「被災地のニーズ」と「全国からの支給」を結びつける「東日本大震災・子ども及び支援ポータルサイト」を開設して需給のマッチングを図っておりました。

これにに応じて本学は供給側として、ペットボトルに入った水とLEDランタンを提供すると掲示したところ、支援学校、中学校、小学校、保育所から多くのオファーが寄せられ、特に当時は放射能汚染の懸念もあり、水には多くの問い合わせがありました。これらの要望にできる限りの協力をいたしましたところ、支援



学校の生徒さんからは、感謝の意を示す作品が届くなど、多くの子どもさんのお役に立てたと喜んでおります。

この文部科学省からの感謝状は、こうした本学の取り組みに対して贈られたものです。

文部科学省生涯学習政策局から被災地支援に対する感謝状贈呈

ウィーン国立音楽大学 ペーター・エフラー教授に 名誉教授・名誉博士号を贈る



本学と協定校のウィーン国立音楽大学教授陣によって行われる、本学主催の第13回インターナショナル夏期講習会最終日の2012年7月26日(木)、講習会終了後、むらさきホールにて、ペーター・エフラー教授への名誉教授・名誉博士称号授与式が執り行われました。

名誉教授号は本学の音楽教育上または音楽文化向上に功績顕著な者に、また、名誉博士号は、高邁な学識をもって、本学の教育・学



術の振興発展に顕著な功績が認められる者に対し授与されるものです。この荣誉ある称号を授与されたペーター・エフラー教授は、本学のインターナショナル夏期講習会に第1回目より13年間参加され、受講生を熱心に指導し音楽文化の振興に寄与し、本学の名声を高められました。そうした功績により、本学の名誉教授・名誉博士号が贈られました。同教授は「荣誉ある称号を受け、感激している。今後も、引き続き同講習会に参加し、音楽文化の振興に寄与できれば幸いである」と受賞の喜びを語りました。

ペーター・エフラー教授 プロフィール
オーストリアのミステルバッハ生まれ。10歳からウィーン国立音楽大学で学び、パンホーラー、ハウザー、ザイトウルホーファーの諸氏に師事。13歳でピアノ演奏会を開催するなど注目されました。高校卒業後、ベートーヴェンコンクールに入賞し、1989年ジュネーブ国際音楽コンクールに優勝、同時に全部門の最優秀者に選ばれ特別賞に輝きました。1996年からはウィーン国立音楽大学ピアノ科、主任教授に就任し指導にあたっています。

2012年度 入学式

2012年度(平成24年度)入学式が4月2日(月)徳島キャンパスで、3日(火)香川キャンパスで、崇高な雰囲気のもと盛大に挙行されました。

まず、桐野豊学長が入学許可を宣言し、式辞では、「知的好奇心を持って大学生活を楽しみ、優れた知的能力と良識を持った大人になつてくたさい」と新入生に呼びかけました。次に徳島キャンパスでは保健福祉学部の東田裕平さんが、香川キャンパスでは、今年度香川キャンパスにも誕生した保健福祉学部の蓮井雅也さんが、新入生を代表して力強く宣誓しました。

また、村崎正人理事長は、伝統を重ねる学園の「自立協同」の建学精神を説き、悔いのない学生生活を過ごさうと、新入生を励ましました。

式典後は、音楽学部学生による演奏会が催され、電子オルガン2重奏による力強く華やかな音色で新入生を歓迎しました。

新入生は徳島キャンパス・香川キャンパス合わせて1214人。内訳は大学院・専攻科39人、3年次編入学47人、大学学部982人、短期大学部146人。

2012年度 科学研究費補助金 四国1位、中四国2位獲得

科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金/科学研究費補助金)とは、人文・社会科学から自然科学まで全ての分野にわたり、基礎から応用までのあらゆる「学術研究」を格段に発展させることを目的とする「競争的研究資金」であり、独創的・先駆的な研究に対する助成を行うものです。

6月13日(水)発行の教育学術新聞に、2012年度科学研究費補助金の配分状況が掲載されました。私立550大学・大学院大学を配分額(直接経費)プラス間接経費で順位つけた場合、本学は75位にランクされました。これを四国4県で見ると1位、中四国では2位となっています。これは、各教授陣の優れた研究活動の成果でもあり、研究が先進的であるという証明の一つでもあります。なお、掲載日以降に採択件数がさらに2件増え、最終的に58件の採択となりました。これにより、昨年に比べ採択件数は5件増加しました。多額の科学研究費補助金が交付されることにより、さらに本学の教育・研究の質の向上が一層期待されます。

採択件数 58件
交付金額(合計) 1億6999万2千円
内訳・新規19件 4866万円
継続39件 5777万2千円



近年、医薬品、液晶や発光素子などとして作用するように設計され化学合成された炭素や水素からなる分子（有機分子）が実用化され、私たちの暮らしを豊かにしています。このような有機分子は、その一部が動くことが知られておりましたが、この動いている状態を機能利用する研究例は、これまで知られていませんでした。そこで、かこの内部に回転子が橋渡しした構造をしているジャイロコマ（図1）を、有機分子として設計・化学合成して詳細に研究したところ、固体内部における分子の回転状態を利用した、世界初の新機能を発見しました。

分子ジャイロコマ（図2）

とは、かご型の有機分子骨格の中に、回転子としてベンゼン環が架橋している分子です。固体（結晶）状態で、かご骨格に周囲を保護されたベンゼン環が、高速に回転するように設計しました。この分子のかこの1辺の大きさは、100万分の1ミリメートル（すなわち、1ナノメートル）と超微細な物質です。この分子は複数の小さな有機分子を化学反応させて合成し、次のことを明らかにしました。

1. 回転子であるベンゼン環は、固体状態の室温で毎秒約100万回の高速回転し続けること。および温度の上昇とともに回転が加速すること。
2. 分子が規則的に配列した固体である結晶（縦1.0、横0.7、高さ0.2mm）には、約10京個もの分子が温度に応じて高速に回転しております。これを透過した光の性質の変化（光の波を一方方向に揃えることができる偏光顕微鏡で、色の変化として観察できる）により、ベンゼン環が回転している状態が、結晶の複屈折率（光を曲げる性質）に影響を与えること（図3）。

この研究成果の論文は、米国科学アカデミー紀要に掲載されました。このような分子が動いている状態の光機能性は、将来、光通信を高速化する素子としての利用が期待できます。

世界初 分子ジャイロコマの合成と 新機能を発見

香川薬学部・山口健太郎 教授
瀬高 渉 准教授

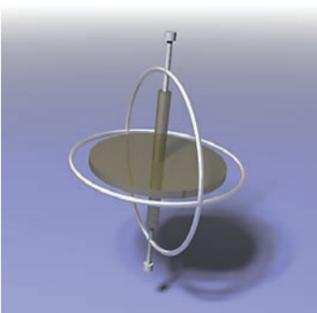


図1

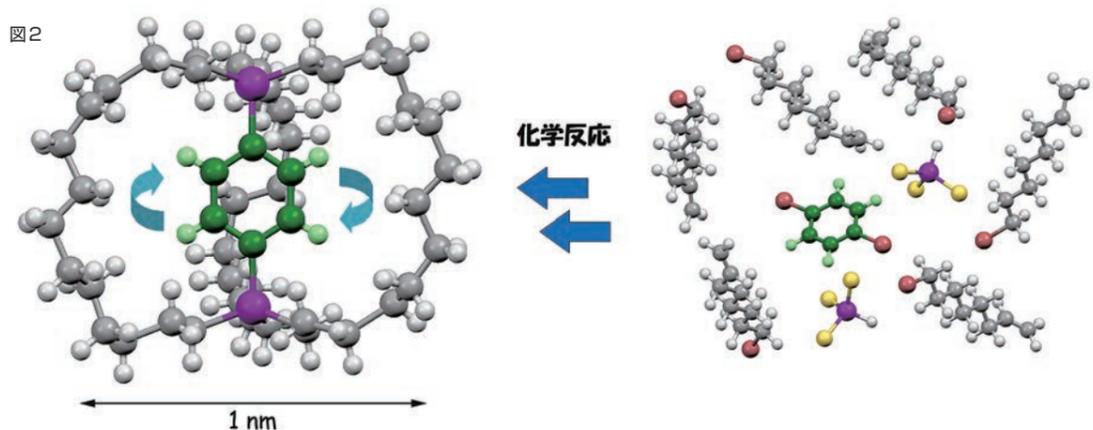


図2

図3

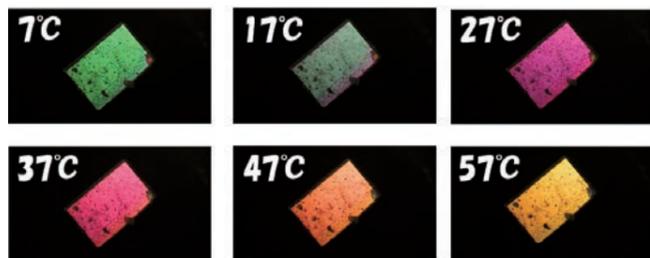


図1. ジャイロコマ-円盤が高速で回転運動を行っているあいだは、その状態を保とうとする。図2. 分子ジャイロコマ（左は結晶中の構造。灰が炭素原子（緑はベンゼン環）、赤紫がケイ素原子、その他は水素原子）右に示す複数の化合物の化学反応により合成される。図3. 分子ジャイロコマ単結晶の偏光顕微鏡写真-複屈折変化が干渉色変化として観察される。

第8回国際天然物クロマトグラフィシンポジウムがポーランド、ルブリン市にて41カ国250人の参加者の中、2012年5月17日(木)から4日間、盛大に開催されました。

初日はマリア・スコドウスカ・キユリー（キユリー夫人）大学から独立し、1944年創立のルブリン医科大学において、ポーランド国内はもとより、ヨーロッパでもっとも権威のある称号のひとつとして知られる Doctor Honoris Causa（名誉博士号）の授章式が開催されました。

受章者は日本人初の浅川義範教授で、同大学学長よりラテン語で書かれた称号が読みあげられると、濃緑色にガウンをまとった浅川教授に手渡され、名誉ハットをいただきました。授章式にはワルシャワ医科大学、ポーランド医科大学学長、学部長、文部科学省関係者、在ポーランド日本大使、タイ国大使の列席のもと、荘厳厳粛に行われました。式典にはポーランド国旗に3人が、両脇にルブリン

薬学部：生薬研究所

浅川 義範教授がルブリン医科大学 Doctor Honoris Causa（名誉博士号）受章される



浅川教授名誉博士号授章式

市憲章鍵を携えた2人が配置され、式典の始めと終わりに20人からなるコーラスがありました。その後浅川教授の受章講演が40分間行われ、式場から万雷の拍手が送られました。

受章理由は同教授の国際的に卓越した胞子植物の植物化学、薬学および分類学的研究成果に加え、ルブリン医科大学生薬学および薬用植物学との長年の共同研究、博士研究員の招聘ならびに大学院生の講義と各国際雑誌の編集委員長、理事、アジア植物化学協会会長、40人を超す博士研究員や外国大学院生の指導など国際的研究教育に当たったことが、最高に評価されました。本式典は全ポーランドにTV、ラジオ放送され、また全国紙、地方紙の1面を飾りました。

同大学には浅川教授の名誉教授室や研究室も用意され、同教授の下で3年間博士研究員として在籍した Dr. A. Ludwiczuk との共同研究も進展しており、今後本学と同大学とのますますの交流発展が期待されています。

就職率
94.7%!

就職率、ここ10年の最高値を達成!!

就職支援ユニット キャリア・サポートグループ

2 011年度の就職率は、大学と短大を合わせた平均値で、ここ10年で最高の94.7%となりました。内訳は、大学が94.8%、短大が93.9%でありました。厚生労働省・文

部科学省調査による全国大学の平均値93.6%、短大の89.5%（抽出調査）と比較しても、本学の状況は非常に好調であったといえます。また、卒業生全体に占める就職者の割合も80%を超え、推計値ではありますが全国の約65%を大きく引き離しています。



就職ガイダンス（2012年6月6日） 本学アカンサスホール

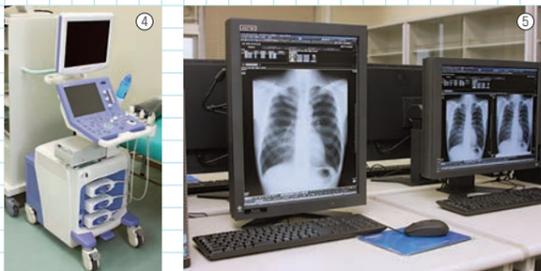
教 員関係には正規臨時併せて68人が、公務員関係へは127人が就職しています。昨年度と比べ、新しく卒業生を出したこともあり、薬剤師・看護師分野で正規職員として採用された者の増加が際立っています。リーマンショック以降、困難な雇用情勢が続いているにもかかわらず、本学においてはこのような高い就職率が維持できています。

回復傾向で、全体を見れば就職希望者を上回る求人数があるとのこと。しかし、企業からの量より質を求める厳選採用の傾向は強まってきており、厳しい状況が続いています。また、従来10月であった広報活動開始時期が、日本経済団体連合会の倫理憲章により12月から2カ月後ろ倒しとなりました。そのため準備期間が短縮されることとなり、企業研究・業界研究等が間に合わず、準備不足の学生が増えているという声も企業の採用担当者から聞こえてきます。このようなことから、本年度における本学の就職支援としては、従来から実施している学内合同企業説明会、各種ガイダンスやセミナー等の事業をより充実させていくことはもちろん、的確な情報を提供する中で、学部学科の就職担当者や担任との連携を密にして、より一層、学生個々へのきめ細やかな支援を行ってまいります。

診療放射線学科に 機器そろそろ

画像診断は医療に欠かせないものとなり、診療放射線技師が担う役割はますます高まっています。本年度、香川キャンパスに診療放射線学科が開設され、実習室にCTスキャナー装置、マンモグラフィ、デジタルX線TV装置、超音波診断装置、画像処理装置、回診用X線撮影装置や一般撮影室などが整備されました。MRIも、近いうちに設置される予定です。このような最新の医療機器を用い、実際の医療現場に近い環境での画像診断実習を行います。

施設見学希望の方は、オープンキャンパスや大学見学をご利用ください。



①CTスキャナー装置 ②マンモグラフィ ③デジタルX線TV装置 ④超音波診断装置 ⑤画像処理装置 ⑥回診用X線撮影装置 ⑦一般撮影室

短期大学部言語コミュニケーション学科は、2012年度よりエアポートグランドスタッフコースを英語コミュニケーションコースに名称変更し、従来の観光ビジネスコースとともに2つのコース編成で臨むこととなりました。

本学科は従来より実践英語力の養成に力点を置いてきましたが、ビジネスで必要となる英会話などの領域をさらに拡充し、相手に伝わるプレゼンテーションを最終目標としています。昔の英文科では辞書を引きながら原書を読み、その感想文を書いて終わりというものでしたが、現代では英会話など、会話のスピードが求められます。下記短期大学部のホームページで在学生の英語を聴くことができますので、ぜひその実力をご確認ください。

<http://www.t.bunri-u.ac.jp/tandai/>

エアポートグランドスタッフコースを 英語コミュニケーション コースに名称変更



学内合同企業説明会（2012年6月16日（土）・17日（日） 本学国際会議場）

香川キャンパス スポーツチャンバラ部

スポーツチャンバラ部は結成されて今年で3年目となり、香川キャンパスの部活動団体の承認を得て4月から部に昇格した新しい団体です。現在、部員は10人程で、「楽しむ」をモットーに体育館で週1回2時間の練習に励んでいます。

昨年の実績は、全国大学選手権大会では初めての出場にもかかわらず団体戦で3位に入賞しました。また全日本選手権大会の個人戦においては、臨床工学科3年川田雄太郎さんが優勝、そして日本で行われた世界大会でも準優勝に輝き、スポチャン部にとってすばらしい年になりました。今年も、7月に開催された全日本選手権を皮切りに、各種の大会に出場予定です。昨年よりもさらに良い成績を残せるようにがんばります。



徳島キャンパス 徳島文理大学連

私たちは徳島文理大学連です。連員76人で、半分以上が県外出身の学生で構成されており、日々練習を積んでいます。

今年の第9回阿波おどりコンテストでは9連覇がかかり、周囲の方々もすごく応援してくださっていたので、かなりのプレッシャーでした。パートリーダーや先輩方が踊りの構成を考えてくださり、それを試し、ダメな部分を考え直し、また試すを行ったため、練習量が増え、連員の疲労もピークでした。このような練習や困難を乗り越えて、9連覇を達成することができました。指導をくださった講師の方々、練習に来てアドバイスをくださった先輩方、応援をくださったたくさんの方々へ感謝しています。

これからも、笑顔で楽しく踊ることを目標に、連員一丸となって練習に励んでいきたいと思えます。



人間生活学部メディアデザイン学科2年 中屋敷 亮太さん

MOS世界学生大会の国内予選である2012日本大会(大学・短期大学部門)において、人間生活学部メディアデザイン学科2年の中屋敷亮太さんがパワーポイント部門での入賞を果たしました。MOS(マイクロソフト・オフィス・スペシャリスト)はワープロ・表計算・プレゼンテーション等に広く使われているマイクロソフト製オフィス用ソフトの公式資格試験です。また、学生は試験の受験と同時に学生大会へエントリーすることが可能で、2012日本大会には全国から6万5千人が参加しました。今回、中屋敷さんはパワーポイント部門でエントリーし、世界大会への進出は逃したものの13位の成績をおさめ、本学からは初の入賞者となりました。

MOS資格の取得は就職活動などにおいてコンピュータ技術のアピールにつながることから、本学では2011年2月に試験会場として認定を受け、学内のパソコン教室を利用して試験を実施しています。

入賞という結果にびっくりしています。これに慢心せず、どんどん自分の質・能力を高めていきたいです。資格を取ることよりも、それを使って何が出来るかを考えられるようになりたいです。

人間生活学部メディアデザイン学科 中屋敷亮太さん
MOS 日本大会入賞



音楽学部音楽学科電子楽器コース2年 松井 大さん

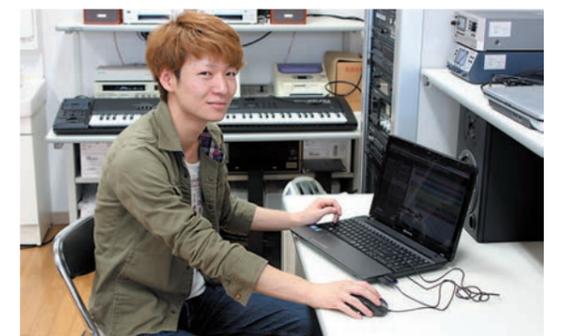
音楽学部音楽学科電子楽器コース2年の松井大さんが、全日本電子楽器教育研究会(ヤマハ音楽振興会内)主催「第6回電子オルガンのための作品公募」において、見事入賞を果たしました。

2012年3月9日(金)、譜面審査による予選を通過した4人が、東京エレクトロニクスシティ渋谷のメインスタジオにて開催された本選に参加。エレクトーン演奏による審査を経て、松井大さんを含む2人の作品が入選となりました。

入選した作品「infortune」は、コンピュータミュージックのレッスンの中で生まれた曲で、原曲はコンピュータミュージックの作品でしたが、今回はそれをエレクトーンのために編曲したものです。作品の中ではさまざまな感情の移り変わりが表現されています。楽譜は、ヤマハミュージックメディアのインターネットサービス「ぷりん」と楽譜」から発売される予定です。

今回の入選は本当に驚いています。入選した曲は初めて挑戦するジャンルだったので、手探りで制作を進めていきましたが、完成したころには納得できる作品に仕上がったと思います。このような形で自分の作品が評価してもらえて、とても嬉しく思っています。

今後も積極的に音楽制作に取り組み、人に感動を与えられるような楽曲をたくさん作ってきたいと思います。



音楽学部音楽学科電子楽器コース 松井 大さん
全日本電子楽器教育研究会主催
「第6回 電子オルガンのための作品公募」入選



クラブ・サークル大会結果

徳島キャンパス	
<p>○弓道部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四大学定期戦 男子団体 2位 男子個人 優勝 人間生活学部心理学科2年 中村拓人 女子団体 優勝 女子個人 優勝 総合政策学部総合政策学科1年 田村純佳 	<p>○女子バレーボール部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・徳島県大学バレーボール春季大会兼選手権大会 優勝 ・第41回四国大学バレーボール春季リーグ戦大会 2位 <p>○ソフトテニス部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・徳島市長杯 女子A級 準優勝 人間生活学部人間生活学科2年 河野真紀
<p>人間生活学部児童学科3年 小野真穂</p> <p>○男子バレーボール部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・徳島県大学バレーボール春季大会兼選手権大会 優勝 <p>○徳島文理大学連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はなはるフェスタ2012 第9回阿波踊りコンテスト 優勝(9連覇) 	<p>第63回四国地区大学総合体育大会</p> <p>○弓道部</p> <ul style="list-style-type: none"> 女子団体 優勝 女子個人 優勝 人間生活学部児童学科3年 小松 愛 <p>○準硬式野球部 準優勝</p> <p>○女子バレーボール部 2位</p> <p>○軟式野球同好会 3位</p>

香川キャンパス	
<p>第63回四国地区大学総合体育大会</p> <p>○水泳部</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人平泳ぎ50m 2位・100m 3位 香川薬学部薬学科4年 細谷沙梨 <p>○陸上競技部</p> <ul style="list-style-type: none"> 男子幅跳び 2位 保健福祉学部診療放射線学科1年 榎原功輝 	<p>男子110mハードル 7位</p> <p>理工学部ナノ物質工学科2年 品田直毅</p> <p>○ソフトテニス部</p> <ul style="list-style-type: none"> 男子団体戦 4位 <p>○バドミントン部</p> <ul style="list-style-type: none"> 男子団体戦 ベスト8
<p>第66回中国四国学生陸上競技対校選手権大会</p> <p>○陸上競技部</p> <ul style="list-style-type: none"> 三段跳 14m 96 優勝 保健福祉学部診療放射線学科1年 榎原功輝 	<p>第38回全日本スポーツチャンバラ選手権大会</p> <p>○スポーツチャンバラ部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三段以上長剣の部 優勝 理工学部(現・保健福祉学部)臨床工学科3年 川田雄太郎



研究室への誘い

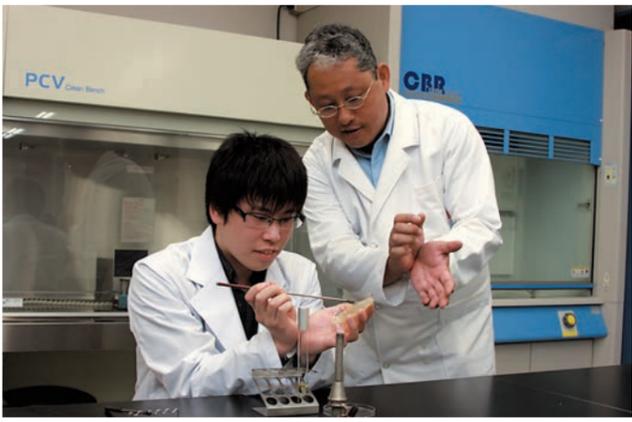
連載

理工学部 研究室

◆理工学部ナノ物質工学科准教授 水野貴之
◆理工学部ナノ物質工学科4年 北村貴大

●水野准教授にお聞きします。研究内容を教えてください。

私の研究テーマは、医療（創薬）の分野と、食品の分野、畜産（農業、養殖）の分野に分かれています。いずれも、対象は人、植物、魚、貝、鳥、動物と異なりますが、安全で役立つ



ものを作っていくということは、共通しています。主なものは、感染症の予防薬、治療薬の開発と、養殖（個体）の成長と疾病予防に関わる技術開発、そして、地元の特産物を利用した新しい加工法や利用法、あるいは新製品の開発を行っています。

●研究内容の特徴を教えてください。

研究の根底にあるのは人が喜ぶこと、人の役に立つことです。病気で苦しんでいる人を助ける。デフレで苦しむ生産者が経費を節減し、コストパフォーマンスのよい生産システムを構築する。あるいは、新しいコンセプトで新商品を創造する。このような考え方で研究を行っています。

●学生たちの雰囲気はいかがですか？ 中でも北村さんは、どのように取り組まれていますか？

感性を豊かに、楽しいと思えることが一番大事だと思っています。私の研究室の中で、特に明るく、感性が豊かな北村君にこのテーマを担当していただいているのも、そこに大きく期待しているからです。積極的

に自ら課題を発見し、一步一步着実に進んでおります。

●この学問の学びの面白さ、醍醐味を教えてください。

人の手や機械ではできないことが生物を利用することで可能になることがあります。そこにいたる工夫や挑戦、ときには失敗から学ぶことがあわさって新しいものができあがっていくところに生命科学の醍醐味があると思っています。

●この研究室での学びを通して、学生たちに学びとってほしいことは何ですか？

目的をしつかりもって方法を工夫していけば、夢は達成していけることを学んでほしいですね。もちろん、夢を持つことの大事さ、努力も学んでほしいと思っています。

●続いて北村さんにお聞きします。現在所属している研究室を選んだきっかけを教えてください。

2年の講義や、生物化学実験（現在生命科学実験）で、高校まで学んだ商品にも影響することが実感できました。

●今、もっとも興味をもっているテーマは何ですか？

おいしいノンアルコールワインを作りたいです。みなさんがとても期待してくれているのが励みになります。

●これから取り組みたいテーマ、将来の夢を教えてください。

ワインや海を通じて人が喜ぶものを作ってみたいです。将来も、人が喜んでくれるような仕事をしたいと思っています。現在就職活動中です。



でこなかった生物を初めて学びました。最初は、聞くことすべてが新鮮でおもしろく感じました。3年になって、より専門的なことを学んでいくにつれて、生命を使ってもづくりをするのことに興味湧いてきました。

●現在の研究内容について教えてください。

志度湾をよく知り活性化するというプロジェクト（志度湾プロジェクト）が立ち上がり、私は3年のときに卒業研究とは別に、このプロジェクトに参加し、志度湾の水質の測定をして鉄イオンが不足している可能性を見つけました。そこで、4年になってからは、鉄イオンを環境にやさしく、効率よく供給できるシステム開発に挑戦してきました。また、志度湾活性化の一つとして、ノンアルコールワインの開発プロジェクトが立ち上がり、ぜひ参加したいと思



先輩からの手紙

夢に向かって

人間生活学部食物栄養学科卒業
濱口 奈央
株式会社丸本（品質管理）



私は、食べることが大好きで、食に関わる仕事がしたいと思い入学しました。大学4年までは部活やアルバイトと、勉学の両立をがんばってきました。就職活動が始まると自分の思い通りの結果が得られず、自分がめざすものはないか、考えれば考えるほど分からなくなっていた時期もありました。そんなときに手を差し伸べ、勇気づけてくれたのが、学科の先生、就職支援の先生、友人や家族からの励ましでした。おかげで、私は最後まで諦めずにやり遂げることができました。就職活動を通して、周りの方に支えられて今この場に立てられているのだとあらためて実感できました。就職難といわれて、不安になるとは思いますが、自分の周りにはたくさんの味方がついてます。自分は、今までこんなにがんばってきたんだという気持ちをもってれば、きっと大丈夫です。最後まで諦めずにがんばってください。

音楽療法士として働くために

音楽専攻科音楽療法コース卒業
石山 大輔
医療法人青志会 もりの医院



在学中に行った音楽療法インターンシップの実績を認めていただき、現在では、法人内のクリニックの認知症外来、デイサービス、グループホーム等で音楽療法士として勤務しています。高齢者の認知症の進行抑制や機能維持のために他の専門家と協働して支援できることに喜びを感じています。私から、音楽療法士をめざす後輩のみなさんへひとつアドバイスをさせていただくとするなら、それは「実習」に真剣に取り組むということです。「実習」は臨床の場でありながら、音楽療法コースの先生方や他の専門家のスーパービジョンのもと、理論と実践を結びつける訓練ができます。また、紹介されてきたクライアントのアセスメントに始まり、治療計画、実施、文書報告、セラピーの終結に至るまでの音楽療法士の仕事を経験することもできます。日々の学習は、「卒業後、自立して働く」という意識の上で取り組んでほしいと思います。

将来のビジョンを明確に

香川薬学部薬学科卒業
寺田 翔
香川県職員（薬学職）



私は香川県職員として採用され、現在、香川県環境保健研究センターに勤務しています。センターでは主に事業所排水の水質検査、河川・海域での監視調査など医療人としての薬剤師の職場とはまた違った体験ができます。就職活動は5年の終わりごろから始めました。現在、薬剤師は超売り手市場です。どの企業も魅力的な条件を提示しており、私自身どこに行くべきか悩む時期もしばしばありました。しかし、いくら待遇が良くてもそこで働いているビジョンがなければ続きません。近年は就職難にもかかわらず、すぐに会社をやめてしまう人が増えています。学生のみなさんは、就職活動前にぜひなりたい自分について考えてみてください。

夢を叶える

工学研究科ナノ物質工学専攻修了
岡田 夕佳
富田製薬株式会社（研究開発職）



学部、大学院と有機薄膜太陽電池の変換効率向上の研究をしていました。研究室での実験を通して研究の楽しさや難しさを学ぶと同時に、より一層、研究開発という仕事に興味湧きました。就職活動では早い段階から就活支援サイトを利用してさまざまな企業について情報を得て、説明会にも積極的に参加しました。また、学校では就職活動に対するサポートが充実しており、気軽に面接練習なども行うことができます。私が内定をいただくことができたのも学校でのサポートが充実していたからだと思っています。現在は、夢であった研究開発の仕事を行っています。職場は素晴らしい方々ばかりで、毎日得られるものがたくさんあります。私も先輩方のようになりたいと思い、日々奮闘しております。

2011年度 決算状況

学校法人村崎学園の2011年度決算状況は、表I資金収支計算書、表II消費収支計算書、表III貸借対照表のとおりです。いずれも学校法人会計基準に基づき計算および表記しています。

- ・資金収支計算書は、2011年度の諸活動に対応するすべての資金の収入と支出を表しています。
- ・消費収支計算書は、企業会計でいえば損益計算書にあたるもので、当会計年度の消費収入および消費支出の内容および均衡の状態を表しています。
- ・消費収入は、帰属収入（負債とならない収入：学生生徒等納付金、手数料、寄付金、補助金等の収入を言い、借入金収入、前受金収入等の負債となる収入は含まない）から、基本金組入額を控除したものです。
- ・消費支出は人件費、教育研究経費、管理経費等、学校法人の経常的な支出を言います。
- ・貸借対照表は、資産の部と負債・基本金の部および消費収支差額の部からなり、当会計年度末の財産の状態を表しています。

【注記】

- *表I・表II 計算期間 2011年4月1日から2012年3月31日まで
- *表III 2012年3月31日現在
- *資金収入調整勘定……期末未収入金および前期末前受金を調整
- *資金支出調整勘定……期末未払金および前期末前払金を調整
- *基本金……学校法人が諸活動の計画に基づき、必要な資産を継続的に保持するために維持すべきものとして帰属収入から組み入れた金額
- *内訳は百万円未満の端数を四捨五入しているため、合計等が一致しないことがある。

2012年度 保護者会・後援会役員会

2012年度保護者会・後援会役員会が6月19日(火)午前10時から、徳島キャンパス・国際会議場で開催されました。台風接近のため開催が危ぶまれましたが、悪天候の中、南は鹿児島から北は愛知まで11支部の支部役員の方々、各学科より選出された56人の役員の方々にご出席いただきました。議事として2011年度会計決算報告と承認、監査報告、役員改選、2012年度事業計画・予算案等が審議され、いずれも承認されました。

役員会に引き続き保護者会支部長会が開催され、各支部の支部役員と担当者により、8月から15府県で開催される支部会の日程・会場の確認、支部総会や個別面談など支部運営について協議が行われました。2012年度の役員は次のとおりです。ご協力よろしくお願いします(敬称略)。

◆保護者会

会長…田村 祥祐(再任)
副会長…岡本 晃(再任)・宮崎 公男(再任)・森田 昭司(新任)
監事…神崎 千寿(再任)・谷口 真紀(再任)

◆後援会

会長…中西 文夫(再任)
副会長…佐藤 徳次(再任)・神田 睦(再任)・四宮 肇(再任)
監査…福島 誠浄(再任)・真鍋 克俊(再任)

表I 資金収支計算書 (単位:百万円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金収入	7,965	人件費支出	4,878
手数料収入	107	教育研究経費支出	2,013
寄付金収入	33	管理経費支出	502
補助金収入	1,434	施設関係支出	224
資産運用収入	160	設備関係支出	582
事業収入	193	資産運用支出	1,505
雑収入	203	その他の支出	2,039
前受金収入	1,224		
その他の収入	2,603		
資金収入調整勘定	△1,386	資金支出調整勘定	△163
前年度繰越支払資金	7,319	次年度繰越支払資金	8,275
収入の部合計	19,855	支出の部合計	19,855

表II 消費収支計算書 (単位:百万円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金	7,965	人件費	4,771
手数料	107	教育研究経費	4,530
寄付金	96	管理経費	687
補助金	1,434	資産処分差額	42
資産運用収入	160		
事業収入	193		
雑収入	175		
帰属収入合計	10,131		
基本金組入額合計	△275		
消費収入の部合計	9,856	消費支出の部合計	10,029
		当年度消費支出超過額	173
		前年度繰越消費支出超過額	6,391
		基本金取崩額	0
		翌年度繰越消費支出超過額	6,563

表III 貸借対照表 (単位:百万円)

科目	金額
資産の部 合計	97,942
固定資産	89,417
流動資産	8,525
負債の部 合計	2,986
固定負債	1,562
流動負債	1,424
基本金の部 合計	101,519
消費収支差額の部 合計	△6,563
負債の部・基本金の部および消費収支差額の部 合計	97,942



「在学生保護者のための キャンパス見学会」のお知らせ

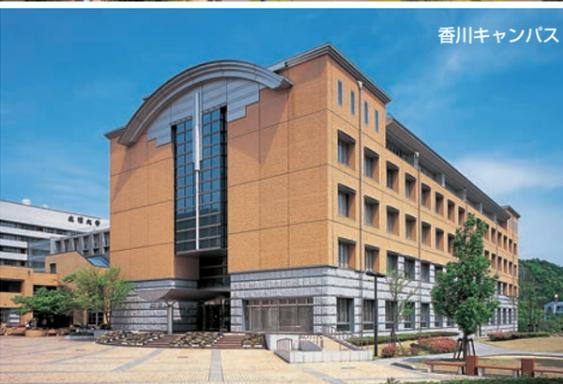
オープンキャンパスの開催にあわせ、在学生の保護者の皆さまにもご参加いただける見学会を企画しています。当日の主なプログラムとして、ミニコンサート、学食体験、就職講演会、学科別施設見学などを予定しています。お子さまの学ばれるキャンパスで、本学の教育環境をご覧ください。

- ◆徳島キャンパス 9月23日(日)
- ◆香川キャンパス 10月6日(土)

当日は徳島・香川・愛媛・高知・岡山・大阪・兵庫方面より無料送迎バスを運行しますのでご利用ください。詳細は9月上旬より大学ホームページに掲載します。皆さまのご来学をお待ちしています。



香川キャンパス



◆図書館長・司書のおすすめ本も展開◆

徳島キャンパスでは、2011年度より「図書館長がすすめる一般教養図書」として、新しく刊行された文学・政治経済・芸術などのベストセラーや評価の高い教養書を約350冊購入し、解説書を用意して、学生や教職員に貸し出しをしています。また香川キャンパスでは、2012年6月より、「図書館司書おすすめ本コーナー」を設置しております。毎月テーマごとに、さまざまな図書を紹介します。7月～8月は「そうだ、京都へ行こう」、次回は「本屋大賞まつり!」で紹介する予定です。

2011年度の一般教養図書 貸し出しベスト5

【徳島キャンパス】

- 1位 「神様のカルテ1～2」(夏川草介著) 小学館
- 2位 「ノルウェイの森」(村上春樹著) 講談社
- 3位 「たった1分で人生が変わる片づけの習慣」(小松易著) 中経出版
- 4位 「告白」(湊かなえ著) 双葉社
- 5位 「[20代]でやっておきたいこと」(川北義則著) 三笠書房

【香川キャンパス】

- 1位 「読解きはディナーのあとで」(東川篤哉著) 小学館
- 2位 「もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら」(岩崎夏海著) ダイアモンド社
- 3位 「究極の連続法リーディングハニー6つのステップ」(松崎久純著) 研究社
- 4位 「神様のカルテ1～2」(夏川草介著) 小学館
- 5位 「スティープ・ジョブズ1・II」(ウォルター・アイザックソン著) 講談社

資格に関する本や問題集もたくさんそろえておりますので、ぜひ活用してください!

図書館のことなら、何でもお気軽に司書までお声かけください!



香川キャンパス司書の藤本さん(左)・平賀さん(右)

図書館だより

本学の図書館は、徳島キャンパス「学園創立100周年記念 村崎凡人記念図書館」と、香川キャンパス「学園創立110周年記念 リサーチ アンド メディア ライブラリー」の2つを所有しています。「2012年度朝日新聞出版 大学ランキング」では、全国の国公私立750校の中で総合33位という高い評価をいただきました。今回は図書館の活動や取り組みをご紹介します。

◇蔵書数◇

2012年3月31日(土)現在の両キャンパス図書館の主な所蔵図書数です。

図書	徳島キャンパス	香川キャンパス	合計
内国書	277,628冊	229,852冊	507,480冊
外国書	101,914冊	115,118冊	217,032冊
合計	379,542冊	344,970冊	724,512冊
視聴覚資料	13,382点	11,213点	24,595点

また、両キャンパス内に設置しているパソコンであれば、自由に利用可能な電子ジャーナル(約10,000タイトル)、電子ブック(約500タイトル)が研究や学習、そして就職活動に利用できます。

◇学生からの購入希望図書を受付中◇

徳島キャンパスでは2011年度より、香川キャンパスでは2005年度より、学生から購入希望図書を受け付けています。これは本学が所蔵していない図書で、館長が必要と認めた書籍を購入するシステムです。購入希望申し込みカードを利用して、常時受け付けています。



- ①[徳島] 自主学習スペースも充実しており、キャレルデスク(個人閲覧机)やグループ利用室等があります。
- ②[徳島] 朝日・毎日・読売・日経など全国紙をはじめ、英字新聞および全国の地方新聞43紙が自由に読めるようになっています。
- ③[香川] ジャナル、利用対象の学科ごとに分類されています。
- ④[香川] 自由に使えるパソコンを設置。授業のレポートや就職活動などでよく使われています。

開館時間: 月～金曜日 9時～20時 土曜日 9時～13時 (夏季・冬季の休業期間は時間が変動します)	休館日: 日曜日・国民の休日・年末年始 (一般の方は身分証をご持参の上、閲覧のみご利用いただけます)
---	---



徳島文理大学附属幼稚園

◇一般見学説明会 開催

入園を検討されている方、興味のある方向向けに説明会を実施いたします。

日時：9月15日(土) 開始9時30分(10時30分終了予定)

場所：徳島文理大学附属幼稚園

また、電話予約でいつでも見学することができます。

下記の電話番号までお問い合わせください。

【お問い合わせ】

徳島文理大学附属幼稚園 TEL (088) 653-4941

徳島文理小学校

◇見学受付中

徳島文理小学校では、学校見学を随時受け付けております。学校見学ご希望の方は、事前にお電話でご連絡ください。

【お問い合わせ】

徳島文理小学校 TEL (088) 652-5567

徳島文理中学校・徳島文理高等学校

◇入試説明会 開催

徳島文理中学校・高等学校の入試の要項を説明します。

授業体験や入試問題の講習会を実施いたしますので、受験生、小中学校在籍生、保護者の方、その他ご関心のある方はぜひご参加ください。

日時：9月29日(土) 受付開始・本館校舎自由見学13時～(17時終了予定)

【お問い合わせ】

徳島文理中学校・徳島文理高等学校 入試広報室

TEL (088) 626-1225



徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部

◇2012 オープンキャンパス 開催

高校生やその保護者など、本学に興味がある方を対象としたオープンキャンパスを開催しております。

学科説明会や模擬授業、入試イベントなど、多彩なプログラムで皆さまのお越しをお待ちしております。



徳島文理大学公開講座 2012 開催

各界で活躍するリーダーをお招きし、公開講座を無料で開催しております。同講座は、講演に続いて地元地域で活躍しているコメンテーターとともに討論を行い、テーマについてさらに深く掘り下げます。詳細については、後日本学のホームページをご覧ください。

日程：10月13日(土)

場所：香川キャンパス

講師：徳島文理大学専門職大学院総合政策研究科 八幡 和郎教授

日時：10月20日(土) 山城祭同時開催 13時30分～15時

場所：徳島キャンパス

演題：「歩んできた道 目指す道」

講師：(株)河野メリクロン代表取締役社長 河野 通郎氏

第4回徳島音楽コンクール 開催

本コンクールは、音楽学習者の能力を育むとともに、徳島県民はもとより県外の皆さんにも広く音楽への関心を高めることを目的としています。グランプリを受賞された方には2013年秋に開催されるコンサートで一流オーケストラと共演する機会が与えられますので、ぜひご応募ください。

日程：10月13日(土)・10月14日(日)

場所：徳島文理大学 (徳島キャンパス)

応募受付期間：8月20日(月)～9月5日(水)

◇第4回徳島音楽コンクール入賞記念ガラコンサート

日時：11月11日(日) 午前開演

(開演時間は、出演者数によって決定いたします。詳細については、下記公式ホームページをご覧ください)

場所：むらさきホール (徳島キャンパス)

【HP】 <http://www.bunri-u.ac.jp/ongaku/tmc04/>

コンサート日程

◇第55回徳島文理大学定期演奏会

香川 日時：11月24日(土) 14時開演
場所：村崎サイメモリアルホール (香川キャンパス)

徳島 日時：11月25日(日) 14時開演
場所：むらさきホール (徳島キャンパス)

◇日時

徳島キャンパス ・8月25日(土)・9月23日(日) 11時～16時

香川キャンパス ・8月26日(日)・10月6日(土) 11時～16時

無料送迎バスのご予約は、お電話または Web で

【お問い合わせ】 フリーダイヤル 0120-602455

【HP】 <http://www.bunri-u.ac.jp>

◆ 2012 年度 新任教職員プロフィール

生島 博之

①京都府 ②京都大学大学院教育学研究科修士課程 ④愛知教育大学教育実践総合センター教授兼大学院教授 ⑤教授・人間生活学部心理学科

中島富美子

①東京都 ②東京女子大学文理学部心理学科 ④法務省東京少年鑑別所長 ⑤教授・人間生活学部心理学科

三村都典仁

①奈良県 ②同志社大学大学院文学研究科心理学専攻修士課程(後期) ④法務省山口少年鑑別所長 ⑤教授・人間生活学部心理学科

瀬戸口要子

①香川県 ②産業能率大学経営情報学研究所修士課程 ④活水女子大学看護学部教授 ⑤教授・保健福祉学部看護学科

田村 禎通

①徳島県 ②徳島大学医学部医学科 ④独立行政法人国立病院機構普通通寺病院長 ⑤保健福祉学部長 教授・保健福祉学部看護学科

岩瀬 毅信

①徳島県 ②京都大学医学部医学科 ④独立行政法人国立病院機構徳島病院整形外科診療部長 ⑤教授・保健福祉学部理学療法科

山川 和宣

①徳島県 ②大阪薬科大学薬学部製薬学科 ④徳島赤十字病院薬剤部長 ⑤教授・薬学部薬学科

西川 政善

①徳島県 ②中央大学法学部法律学科 ④徳島県議会議員(4期) 小島市長(4期) ⑤教授・専門職大学院

松尾 敬次

①徳島県 ②早稲田大学第一法学部 ④弁護士法人ひまわり法律事務所・代表社員 ⑤教授・専門職大学院

工藤 誠介

①徳島県 ②中央大学商学部会計学科 ④ひまわり会計事務所 ⑤教授・専門職大学院

濱川 泰博

①徳島県 ②徳島大学大学院人間・自然環境研究科 ④徳島県職員を経て濱川経営研究所代表 ⑤教授・専門職大学院

芳地 一

①香川県 ②徳島大学大学院医学研究科博士課程 ③博士(医学) ④香川大学医学部附属病院薬剤部長 ⑤教授・香川薬学部薬学科

吉田 憲一

①徳島県 ②東京大学大学院工学研究科金属工学専攻修士課程 ③博士(工学) ④徳島大学大学院シオテクノサイエンス研究部教授 ⑤教授・理工学部機械創造工学科

妹尾尚一郎

①岡山県 ②東京工業大学大学院理工学研究科応用物理学専攻修士課程 ③博士(情報科学) ④三菱電機情報技術総合研究所通信システム技術専任 ⑤教授・理工学部電子情報工学科

梶山 博司

①東京都 ②広島大学大学院環境科学研究科自然科学専攻修士課程(前期) ③博士(理学) ④株式会社を経て広島大学特任教授 ⑤教授・理工学部ナノ物質工学科

石原 国彦

①兵庫県 ②神戸大学大学院工学研究科機械工学専攻修士課程 ③博士(工学) ④川崎重工(株)を経て徳島大学大学院シオテクノサイエンス研究部教授 ⑤教授・理工学部臨床工学科

坂東 義教

①香川県 ②徳島大学医学部医学科 ④高松市民病院副院長 ⑤教授・保健福祉学部診療放射線学科

佐藤 一雄

①愛媛県 ②徳島大学工業短期大学部電子工業科 ④徳島大学医学部附属病院を経て洲本伊月病院 ⑤教授・保健福祉学部診療放射線学科

保田 定利

①岡山県 ②大阪大学医療技術短期大学部診療放射線技術科 ④香川大学医学部附属病院放射線部 ⑤教授・保健福祉学部診療放射線学科

朝原 正喜

①岡山県 ②名古屋大学大学院医学系研究科医療技術学専攻修士課程 ④香川医科大学医学部附属病院放射線部 ⑤教授・保健福祉学部診療放射線学科

伴 隆一

①京都府 ②京都大学大学院工学研究科情報工学専攻修士課程 ④株式会社製作所 ⑤教授・保健福祉学部診療放射線学科

吉村 好之

①和歌山県 ②徳島大学大学院薬学研究科薬学専攻修士課程 ③博士(医学) ④徳島大学ヘルスバイオサイエンス研究部准教授 ⑤教授・保健福祉学部診療放射線学科

長岡 強

①広島県 ②広島大学教育学部美術科 ④兵庫教育大学大学院連合大学教育研究科教授 ⑤教授・短期大学部保育科

則包 光徳

①香川県 ②中央大学法学部法律学科 ④百十四銀行人事部付(幹香川経済研究所・総務部長) ⑤教授・短期大学部商科

大野 治史

①香川県 ②大阪大学大学院理学研究科有機化学専攻修士課程 ④香川県立高松西高等学校校長 ⑤准教授・一般総合科目(自然)

近藤 春江

①徳島県 ②徳島大学教育学部特別教科(看護)教員養成課程 ④徳島県立富岡東高等学校副校長 ⑤准教授・人間生活学部人間生活学科

近藤 美樹

①徳島県 ②徳島大学大学院栄養学研究科博士課程(前期) ③博士(栄養学) ④岡山県立大学大学院保健福祉学研究科准教授 ⑤教授・人間生活学部食物栄養学科

宮川 操

①徳島県 ②徳島大学大学院保健科学教育部保健学(看護学領域)専攻修士課程 ④徳島大学医学部歯学部附属病院病院長特別補佐を経て徳島文理大学非常勤講師 ⑤准教授・保健福祉学部看護学科

鈴記 洋子

①徳島県 ②徳島大学大学院保健科学教育部保健科学専攻科 ④徳島大学病院キャリア形成支援センター副センター長 ⑤准教授・保健福祉学部看護学科

岡本美代子

①徳島県 ②名古屋大学大学院医学系研究科国際保健医療学教室博士課程 ③博士(医学) ④徳島文理大学保健福祉学部看護学科非常勤講師 ⑤准教授・保健福祉学部看護学科

浜田 嘉則

①高知県 ②徳島文理大学薬学部 ④(社)高知県薬剤師会専務理事 ⑤准教授・薬学部薬学科

松村 宣良

①香川県 ②岡山大学医療技術短期大学部診療放射線技術学科 ④香川大学医学部附属病院 ⑤准教授・保健福祉学部診療放射線学科

村井 光夫

①徳島県 ②日本体育大学体育学部体育学科 ④徳島県立鳴門高等学校教頭 ⑤准教授・短期大学部保育科

石井 恭二

①徳島県 ②武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科管楽器(ホルン)専攻 ④徳島県立城東高等学校教諭 ⑤准教授・短期大学部音楽科

ドナルド ワイス

①アメリカ合衆国 ②ヨーク大学大学院中世研究専攻修士課程 ④学校法人生光学園・英語教員 ⑤講師・一般総合科目(外国語)

①本籍 ②最終校 ③博士号 ④前任 ⑤所属等

永本 智富

①徳島県 ②國學院大學経済学部経済学科 ④徳島県南部総合県民局企画振興部中国人観光客受入担当 ⑤講師・一般総合科目(外国語)

井上 京子

①徳島県 ②徳島大学教育学部中学校教員養成課程 ④徳島県公立学校教員(校長) ⑤講師・人間生活学部児童学科

藤森 由子

①徳島県 ②香川県立保健医療大学保健医療学研究科修士課程 ④徳島県立看護専門学校非常勤講師を経て徳島文理大学非常勤講師 ⑤講師・保健福祉学部看護学科

クリストファー ポンド

①イギリス ②キングストン大学大学院(マネージング・ヒューマンリソース) ④徳島大学全学共通教育センター・総合科学部非常勤英語講師 ⑤講師・文学部英語英米文化学科

平野 享子

①徳島県 ②徳島文理大学家政学部家政学科管理栄養士専攻 ④徳島県立小松島西高等学校教諭 ⑤講師・短期大学部生活科学科食物専攻

森口 照代

①徳島県 ②鳴門教育大学大学院学校教育専攻幼児教育コース ④徳島市立千松幼稚園園長を経て徳島文理大学非常勤講師 ⑤講師・短期大学部保育科

中山 義幸

①徳島県 ②徳島大学教育学部中学校教員養成課程 ④阿南市立岩脇小学校校長 ⑤講師・短期大学部言語コミュニケーション学科

庄司 正樹

①神奈川県 ②大阪大学大学院薬学研究科分子薬科学専攻博士課程(後期) ③博士(薬学) ④助教・薬学部薬学科

山本 真弓

①香川県 ②徳島文理大学大学院人間生活学研究科食物学専攻 ⑤助手・人間生活学部食物栄養学科

三宅 千代

①徳島県 ②徳島大学医学部附属産婦学校 ④徳島大学医学部附属病院看護師長 ⑤助手・保健福祉学部看護学科

石川 茂

①徳島県 ②名古屋工業大学工学部 ④徳島県議会議事局長を経て(株)徳島県市町村振興協会常務理事 ⑤学園本部・総務部長

田村 浩

①徳島県 ②東京理科大学理学部応用物理学科 ④徳島県監査事務局長 ⑤徳島キャンパス総務ユニット副部長兼施設・サブライグループ長

大久保慶一

①香川県 ②愛媛大学教育学部養護学校教員養成課程 ④香川県立香川中部養護学校 ⑤香川キャンパス総務ユニット副部長

金 俣希

①韓国 釜山 ②韓国仁済大学校人文社会科学学部日語日文学科 ④長崎国際大学国際交流・留学生支援センター ⑤徳島キャンパス総務ユニット国際交流グループ・チーフアドバイザー

鴻本 秀子

①徳島県 ②徳島大学養護教諭養成所 ④徳島市立上八万中学校養護教諭 ⑤徳島キャンパス学生支援ユニット健康管理グループ長

平賀 絵実

①香川県 ②徳島文理大学文学部日本文学科 ⑤香川キャンパス・リサーチアンドメディアライブラリー・司書

藤本 典子

①高知県 ②徳島文理大学文学部日本文学科 ⑤香川キャンパス・リサーチアンドメディアライブラリー・司書



建学の精神

徳島文理大学の建学の精神は「自立協同」である。自立は重要な目的であり、「他からの協力、他への協力」は、それに到達する方法である。この建学の精神は、学祖村崎サイが明治28（1895）年7月、徳島に私立裁縫専修学校を設立した歴史に由来する。学祖は、「女も独り立ちが出来ねばならぬ」との信念を持ち、「女性の自立」を唱えて村崎学園を創立した。昭和20（1945）年7月、学園は戦火に包まれて灰燼に帰し、村崎サイも学園と運命をともにした。その年の秋、戦野から帰還した村崎凡人前理事長は、学園の復興に精魂を傾け、総合学園の建設を目指した。その過程で、他からの協力、他への協力がなくして、「人間の自立」はあり得ないとの考えを強く抱き、福澤諭吉の言葉「独立自協力来自尊自克己生」（独立ハ協力ヨリ来リ自尊ハ克己ヨリ生ズ）を引き、協力と克己が、「自立自尊」の方法論であると説いた。福澤諭吉の高弟であり慶應義塾大学塾長を務めた林毅陸は、学祖が学んだ高松の林竹堂塾の同門であった。本学は、このような学園の歴史に基づいて「自立協同」という建学の精神のもと、人間の自立と学芸の独立を掲げ、教育を推進している。

徳島キャンパス（徳島県徳島市山城町）

- 大 学 院……薬学研究科（博士課程）／人間生活学研究科（博士課程）／総合政策学研究科（専門職学位課程）
- 専 攻 科……人間生活学専攻科（児童学専攻・人間生活学専攻）／助産学専攻科／音楽専攻科（器楽専攻・声楽専攻）
- 薬 学 部……薬学科
- 人間生活学部……食物栄養学科／児童学科／心理学科／メディアデザイン学科／建築デザイン学科／人間生活学科
- 保健福祉学部……理学療法学科／看護学科／人間福祉学科
- 総合政策学部……総合政策学科
- 音 楽 学 部……音楽学科
- 短期大学部……商科／言語コミュニケーション学科／生活科学科／保育科／音楽科

香川キャンパス（香川県さぬき市志度）

- 大 学 院……薬学研究科（博士課程）／工学研究科（博士課程）／文学研究科（博士課程）
- 香川薬学部……薬学科
- 保健福祉学部……診療放射線学科／臨床工学科
- 理 工 学 部……ナノ物質工学科／機械創造工学科／電子情報工学科
- 文 学 部……文化財学科／日本文学科／英語英米文化学科

徳島文理大学ホームページ

<http://bunri.mobi/> (mobile) <http://www.bunri-u.ac.jp> (PC)



校章の由来 …Acanthusとは、アカンサス属の一種、アカンサス・モルリスの葉で、別名ハアザミ。その刺は、事に当たって厳正、的確に処理する優れた知性を、その葉は古代ギリシャの美または芸術に通ずる豊かな情操を具象化し、本学の建学精神である「自立」を具現化した科学と芸術を示すものとして校章に制定されました。